

令和4年第12回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

令和4年12月22日（木）午後2時01分から午後2時46分

○場 所

筑紫野市役所 301会議室

○出席委員（5名）

教育長	上野 二三夫	教育委員	潮見 眞千子
教育委員	田代 邦夫	教育委員	牛川 由美
教育委員	久原 寛		

○欠席委員（0名）

○出席説明員（9名）

教育部長	長澤 龍彦	教育政策課長	吉開 和子
学校教育課長	高木 美智子	学校給食課長	倉掛 伸夫
生涯学習課長	檜木 理恵	文化財課長	小鹿野 亮
文化・スポーツ振興課長	益 永 晃	主任指導主事	中尾 智浩
社会教育主事	田中 翔		

○出席事務局職員（0名）

○議事日程

1. 教育委員会会議録の承認について

令和4年第11回筑紫野市教育委員会会議録（令和4年11月28日開催）

2. 教育長の報告について

3. 議案第23号 筑紫野市奨学生の選考について

○部課長の報告について

○その他

○次回の日程 【定例会】令和5年1月26日（木）午後2時00分 筑紫野市役所 301会議室

会議録

○教育長：本年最後になりますが、本日の会議には傍聴者はございません。ただいまから令和4年第12回筑紫野市教育委員会定例会を開会いたします。それでは、議事日程の順序に従い、会議を進めてまいります。なお、発言は議長の許可を得た後にお願いをいたします。

日程第1、教育委員会会議録の承認の件

○教育長：令和4年11月28日開催の令和4年第11回筑紫野市教育委員会会議録について、承認することにご異議ありませんか。

○久原教育委員：11ページ真ん中の私が発言したところです。「見せていただきました。やはり非常に難しい状況にあると思います」の次ですが、「今回は2月」と書いているところは、「次回が」です。

○教育長：ありがとうございます。ほかにございませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については承認されました。

日程第2、教育長の報告の件

○教育長：

報告前に、私ごとになりますけれども、教育長の任期の件で、今月末をもって3期目の私の任期が終わるということでございました。市長へ相談しました結果、継続のご意向を承りましたので、11月30日の12月議会初日に人事案件の提案をいただき、議会に諮っていただいたところ、おかげさまで皆さんから同意をいただきました。

また1期しっかり頑張らせていただきます。どうか皆さん、よろしく申し上げます。

それでは、報告に移ります。本日、10時から本年最後の市の校長会をさせていただいた内容をそのままご報告という形で上げております。

① お礼・報告について

- ・10月21日から12月15日 学力向上に係る学校訪問

全国学力・学習状況調査の結果、あるいは県の学力実態調査、これらの結果を基に学校はどうこれから取り組んでくれるかということで訪問させていただきました。小学校も中学校も本当にきちっとした資料を用意してもらって説明もいただきまして、そういった意味では大変学校としてのやる気を感じました。これが継続してある程度の成果が出るように、またお願いをしてきたところです。

- ・11月17日 令和4年度 筑紫地区少年愛護連盟善行者表彰式

二日市小 6年 3名 高齢者への援助 二日市中 1年 1名 児童の援助、
筑紫野中 生徒会 ボランティア活動 天拝中 2年 1名 高齢者への援助

生徒会は、書き損じはがきを生徒から集めて、集約の結果、全国第3位になっています。
これはそういう団体からも表彰を受けています。

天拝中の2年生の男の子は高齢者援助ということで、踏切の中で動けなくなった歩行器
を持った高齢者を、電車が近寄ってきているということで助けています。

・11月21日、12月14日 令和4年度 筑紫野市教育支援委員会

来年度小学校に上がる子、あるいは来年度中学校に上がる子で障がいを持った子どもた
ちが特別支援学級に入るか、支援学校に行くか、そういったことについて、支援委員会で
親の意見、本人の気持ち、そして事務局として特別支援学級に入ったほうが望ましい、支
援学校のほうがよろしいというところで、一人一人について検討して判断を下したという
会がございました。

・12月3日 第5回 福岡県中学生英語スピーチコンテスト

中学生英語スピーチコンテスト県大会があつています。筑紫野市からは二日市中2年の
下村さん、2年生ですけど、市のコンテストで最優秀でしたから、代表で出てもらいまし
た。しっかり頑張ってくれたものと思います。

② コロナ感染症拡大防止のための取り組みについて

- ・冬休みの家庭での感染予防対策の取り組みとその継続
- ・校内における取り組みのさらなる徹底と継続を・・・検温、手指の消毒、換気

③ 自然教室、修学旅行等の実施について

本年度の修学旅行、自然教室は15校で実施終了

(未実施校) 筑山中学校 令和5年1月22日から24日まで。

令和4年度管内教育長会議報告(12月15日) ※オンライン会議

所長挨拶

○年末年始を迎えるに当たって、飲酒運転、綱紀肅正、不祥事の撲滅の取り組みを再度、周
知徹底していただきたいという願いがありました。

○ICTの利活用についても所長から御礼がありました。今日も校長会で、吉木小学校、そ
れから二日市中学校からICTの利用状況について発表いただいたところです。大変いい
内容の発表でございました。

・人事管理班関係

資料1. 綱紀の厳正な保持について

冒頭に「わいせつ行為等の防止」があります。大きな1番、わいせつ行為等の防止の

「また、近年」というところに「盗撮行為による処分が多発している」と書いてあります。「盗撮行為は免職を原則とした厳しい処分が行われる旨を職員に周知し、安易な動機からこうした行為を行うことが絶対にならないよう、指導を徹底してください」これは私からも本日、校長先生たちをお願いをしたところです。今のところ、こういう不祥事に関する連絡はございませんが、気が緩むというか、こういうことはいつ起きるか分かりませんので、繰り返し言うていくことが大事だと思っています。

それから、(2)未然防止のための環境整備です。「教職員等による児童生徒等へのわいせつ行為を未然に防止するため、他の児童生徒や教職員等の目が行き届きにくい環境や場面を減らす等の取組を強化してほしい」学校内には目立たないところ、死角になるところがあると思います。そういうところで起こる可能性があるということで、そういった環境をよくしてくださいということです。

3ページが一番上に、早期発見がやはり大事ということです。それから、3行目の「また」の次です。「職員同士が指導方法等で気になる点があればお互いに指摘し合えるような風通しの良い職場環境づくり」これがなかなかできるようでできないんです。それから、「他の職員から見て児童生徒等との関係性や距離感に問題があり不祥事につながる恐れがある場合は、速やかに管理職へ報告・相談できるような体制を取ってほしい」

それから4ページ、後でひとつ目を通しておいていただければと思います。4ページの大きな3番、一番上です。体罰の防止。「体罰は学校教育法により明確に禁止されており、児童生徒等の人間としての尊厳や自尊心を著しく傷つけ、信頼関係を損なうばかりでなく、学校教育に対する地域社会の不信感を招き、本県教育に重大な影響を与えるおそれがある」と書いてありますが、その下に「体罰はもとより」と書いてあります。「児童生徒に対する暴言等が決して許されないことについても、併せて職員へ指導していただきたい」最近、暴言ということで、直接、市教委に上がってくることもありますので、そこ辺りもお願いしたところです。

最後6ページ。職員配布用ということで、福岡県教育委員会による懲戒処分等事例が出ています。

・教育指導室・教育相談室関係

資料2. 子供の命と未来を守る取組について

子供の命と未来を守る取組について(お願い)ということで、主幹指導主事から通知があります。令和4年12月6日付で生徒指導提要。生徒指導全体に関わるマニュアルが改訂されたということです。その中で、「生徒指導とは、児童生徒が、社会の中で自分らしく生きることができる存在へと、自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活

動である」生徒指導とはそういう意味ですということを改めてここに書き上げてあります。生徒指導上の課題に対応するために必要に応じて指導や援助を行うと、ここまで定義されたということです。

あと、参照していただきたい通知文等がここに5種類記載されてあります。

そして、大きな2番の必要に応じて指導・支援していただきたい内容として、かぎ括弧の二つ目、主に未然防止ということで、「発達支持的生徒指導、課題予防的生徒指導」児童生徒理解への取組強化をしてください。特におとなしく真面目な子どもへの対応をしてくださいと。今までは目立たない児童生徒という表現でありましたが、手がかからないとどうしても声をかける機会も少ないものですから。でも、そうではなくて、これからは、そういう子たちの話もきちんと聞いてあげてください、対応してくださいということです。校長会でもお話をしてお願いをしたところです。

その他

- ・筑紫野市研究指定委嘱校【ICT教育】 ※オンライン開催

12月9日（金） 二日市小学校

- ・冬季休業に係る指導について

全校の児童・生徒への指導 全校集会、校内一斉放送

不登校の児童・生徒への指導 担任、学年主任 管理職等複数で行う。

担任だけに任せず、組織的に取り組みをやっていただきたいということをお願いしたところでございます。

○教育長：ただいまの報告について、質疑ありませんか。

○田代教育委員：1ページのコロナ感染拡大防止のところですが、見守りをされていて、随分子どもが少なくなっている気がします。今、学級閉鎖や学年閉鎖などが、少なからずあっているのですか。

○教育長：あっています。学年閉鎖等はしておりませんが、中尾主任が数を把握していますので、中尾主任よろしいですか。

○中尾主任指導主事：学級閉鎖につきまして、正式な数は今、覚えてはおりませんが、先週ぐらいから非常に多い状況が続いています。本日も、中学校が7学級程度、小学校は1学級、閉鎖の措置を行っている状況です。特段12月に入って、今400人を超える陽性者の報告が入っております。今年は8月が一番ひどかったですが、今、それに追従する感染の状況です。

○教育長：ありがとうございました。

○田代教育委員：ありがとうございました。

○教育長：必ず市長に相談しながらやっていますけれども、市長は、大事に至る前に早期の対応

をと言ってもらっていますので、こういう形で今、対応してもらっているような状況でございます。

○教育長：ほかに質疑ございませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。

日程第3、議案第23号、筑紫野市奨学生の選考について

○学校教育課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。以上で本日の議事はこれにて終了いたします。続きまして、各課等からの報告を受けたいと思います。

○教育部長：

12月議会について報告をさせていただきます。

令和4年第6回の筑紫野市議会定例会ということで、11月30日から12月16日までの17日間で実施されました。その中で全ての議案、先ほど教育長のほうからも報告がありました教育長の人事案件等も含めて全て可決いただいたところで、教育部関連についても無事終了しております。

一般質問が3人の議員から5題目の質問がありましたので、質問の題目等を紹介させていただきます。まず、西村議員から、新型コロナウイルス感染症対策による児童生徒への影響と対策についてということです。そして、八尋議員から、阿志岐山城跡整備による保存活用推進について、あと、スポーツ施設の更なる充実についてという2題目が質問されました。そして、田中議員から、学校給食の自校方式についてと、（仮称）筑紫野武道場等スポーツ施設の建設についてということで、2題目の質問がなされたところであります。

田中議員からの質問について、一部紹介させていただきます。

まず、第1題目の学校給食の自校方式についてということで、自校方式モデル校をつくってはどうかという内容でございました。この内容についての答弁の内容でございますが、自校方式モデル校の実施については、本市の学校給食施設の在り方について平成24年度に教育委員会で審議をして、そこで取りまとめた学校給食共同調理場整備基本構想というのがございまして、これにおいて共同調理場方式が望ましいという結論に至っております。その結論結果を市議会にも当時

お諮りして、そして様々な検討を経て、平成26年度に現在の共同調理場の耐震補強や機能改善の大規模改修を行って現在に至っているところであります。

この改修後も計画的にいろいろな調理機器の更新をしながら充実に努めているということで、現在も子どもたちから喜ばれる安全で安心なおいしい給食の提供が問題等なくできているということから、これは再質問がありましたが、教育長のほうから、現在の共同調理場方式で調理して、小中学校の子どもたちに喜ばれる給食を今後もずっと堅持していきたいといった答弁をさせていただいたところであります。

次に、もう一つの質問です。これは仮称ですけれども、筑紫野武道場等のスポーツ施設の建設についてということで質問がなされたところであります。そういう建設についての予定地とか建設予定の時期とか、あと、総合グラウンドの建設をしてはどうかといった質問の内容でございました。

これは市長が直接答弁されました。武道場及びグラウンドの建設については、今後の市のスポーツ振興や健康増進などにおいて将来に向けた本当に重要な課題であると考えておりますということです。なお、この質問の候補地や建設時期については、財政面やいろんな諸課題を整理する必要があることから、そしてまた、様々な角度から総合的に検討する必要があるということで、検討しましたら、その後、議会にもお諮りする必要があると、このようなことから、現時点においては具体的な内容をお示しすることはできませんけれども、今後において、市長が自らリーダーシップを発揮し検討していきたいと、このような内容で答弁されておりますのでご紹介させていただきます。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○教育政策課長：

教育政策課からは筑紫小学校プレハブ校舎のご報告です。

筑紫小学校の児童数の増加に伴いまして、本年度プレハブ校舎の増築工事を行ってありますが、12月で完成しております。そして、今から机、椅子などの備品を搬入しまして、来年の4月から使用開始をする予定で進めておりますのでご報告いたします。

以上です。

○教育長：教育委員さんたちは、プレハブ校舎は見られましたか。一度、子どもたちが入る前に1回見てもらいましょう。8クラス。上4クラス、下4クラスですか。

○教育政策課長：はいそうです。

○潮見教育委員：結構大きいです。この間ちょっと見ました。

○教育長：ちょっと暗くなる教室があるかもしれませんが、実際に1回見てください。立派に出来上がっています。よろしくお願いします。

○学校教育課長：

報告2点です。1点目は、先ほど教育長からお話もありましたけれども、明日23日で後期の前半終了となります。1月10日が後期後半の開始日となります。

2点目です。天山区から阿志岐小学校に通学する天山のスクールバスがあります。バスの老朽化に伴い、コロナの交付金を活用して新しくスクールバスを更新しておりました。11月28日に納車されましたので、12月1日から運行を開始しております。こちらが、黄色のつくし号の色違いで、水色のバスになっております。子どもたちも大変喜ばれているということで報告がっております。

以上です。

○教育長：ありがとうございました。

○学校給食課長：

レジュメの3ページから6ページにわたりまして、1月分の小中学校の献立表を記載させていただいております。

先ほど高木課長のほうからありましたけれども、1月10日が学校の始まりの日になりますので、翌日の1月11日から給食が始まります。テーマ献立も記載のとおりを実施予定ですので、お読み取りいただければと思っております。

もう一点、報告があります。

別紙の、毎月報告させていただいております、学校給食物価高騰対策事業についての11月分の集計が出ております。算定方法は以前からと変わっておりません。算定結果及び実績の表のところで11月分を加筆しております。

小学校で、昨年度の1食単価267円が小学校の単価ですけども、物価高騰による差額が38,624円、11月の小学校の提供数が12万5,798食、合計で485万8,872円を高騰対策として一般会計から支出しております。

右側が中学校の分でございます。319円が保護者負担分ですので、それに上乗せの41,653円が物価高騰による差額ということで、11月中の中学校の提供数が6万977食、合計で253万9,900円を一般会計のほうから支出しております。

報告は以上になります。

○教育長：ありがとうございました。

○生涯学習課長：

生涯学習センターの年末年始の休館の件をお伝えします。

生涯学習センターは12月26日が定例休館日になりまして、その後、12月28日の水曜日から1月3日の火曜日までが休館となります。今年度は、その後すぐに1月8日がはたちのつどいというスケジュールになっておりますのでご報告します。

以上です。

○教育長：ありがとうございました。

○文化・スポーツ振興課長：

イベントの報告とお知らせでございます。

12月11日日曜日に市制施行50周年記念事業の一環として、第20回のちくしの人形劇まつりのほうを開催いたしました。コロナの関係もありましたので規模を大幅に縮小し、47組抽せんで行っておりまして、開会しております。そのうち44組の135名参加となりまして、プロ公演とアマチュア公演の二つ公演をしております。非常に好評で、子どもたちの笑顔、また、喜ぶ声が聞こえながら無事に盛会に終わりましたので、ご報告申し上げます。

また、来年になりますけれども、2月5日に筑紫野市の駅伝大会を開催する予定にしております。こちらのほうもいろいろ種目がございまして、各部10チーム以内で、上限が30チームで開催をする予定にしております。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○文化財課長：

文化財課からでございますが、歴史博物館の企画展のご案内をさせていただきます。お手元に緑色のチラシをお配りしております。

市制施行50周年記念展示ということで、令和4年度最後の冬の展示になります。「筑紫野市のうつりかわり―街の変化と文化財―」ということで、年明けの1月7日から3月31日までを会期としまして企画展を開催いたします。

市制施行50年を記念しまして、本市の発展ということをコンセプトとして、まちの移り変わりを紹介するということが企画をしております。特に筑紫野市は様々な土地区画整理事業でありますとか開発などによって遺跡の発掘調査を行ってまいりましたけれども、この発掘調査ということをキーポイントにしまして、開発が行われる前とその後のまちの変化でありますとか、そ

った様子を発掘調査の遺物と共に展示をしまして、これからも発展していくまちの筑紫野市の姿を紹介していく展示としております。

この展示につきましては、小学校3年生社会科の「わたしたちの市の歩み」という単元を支援する企画とも連動しておりますので、またご視察等を賜ればありがたいと思っております。古いところだと、昭和58年に始まっております隈・西小田地区の土地区画整理事業でありますとか、そういったところからまちの発展、変化の様子を取り扱った展示等を仕込んでおりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○田代教育委員：これに関連するとは言い難い内容ですが、JR二日市駅西口ができて、今すぐその横で線路の際ぐらいを発掘されています。とても掘ってある形が珍しいといいますが、とても住居とかそういったもののようには全く見えないのですが、大体何があったと考えられるのでしょうか。

○文化財課長：形というのは、土地の形ではなくて、掘っている様子がという意味でございますか。

○田代教育委員：溝状のものが非常に幾何学的で、何か変わった形をしているのですが。

○文化財課長：分かりました。

実は、出てきているものはかめ棺が出てきております。もともとは丘だったり自然の地形だったところが、後世、まちがずっと土地を利用していっていますので、削り取られたりとか、家が建っていたところが深く掘られたりとか、くぼみになってたりとかということで、いろいろな掘り込みが入って変な形に見えています。

ですから、壊されてしまったところを1回除去して、そして遺跡として残っているところをしっかりと記録に取っていきますので、その形が、土地利用が二日市は古くからまちとして発展してきた関係で、かなりいろんな掘削が入っている状況があるので、見かけ上、土の様子が幾何学的に見えています。それをごみというか、攪乱された土を全てのけまして、そして今、発掘しているのは、本来、遺跡として残っているところを発掘している形になりますので、そういった状況で、一般的に見ると何か変な形に見えていると思います。

以上でございます。

○潮見教育委員：見てないから分からないですね。

○田代教育委員：最終的にどうなるのかなと思いました。

○文化財課長：現地にお越しになってお声がけいただければ、担当者が調査しておりますので、職員がご説明はできるかと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

○田代教育委員：ありがとうございます。

○教育長：ありがとうございました。

○社会教育主事：

私からは、先週行われました12月14日の社会教育委員の研修会についてご報告させていただければと思います。

まず、教育長をはじめとして田代委員、久原委員にお越しいただいてありがとうございました。また、二日市東小の久保校長先生にも来ていただいて、大変盛大に開催することができました。

人数を集計しましたところ、104名参加者がございました。これが9市7町の福岡ブロックの研修会でございます、参加者の方からは、久々の対面形式といいますか、集合開催での研修でしたので、大変いい刺激を受けたということでのアンケートの結果がございました。

また、こちらのアンケートを集約して報告書をお作りいたしますので、そちらの集約等が終わりまして、また、会場の様子を撮影しておりますので、そのDVDと併せて教育委員の皆様にはお渡しのほうを考えております。また、それとは別に当日の資料も潮見委員と牛川委員にはお渡しを後ほどさせていただければと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

ちなみに、表紙のほうだけできておりますけれども、こういった形でお渡しのほうを考えております。早ければ2月の教育委員会でお渡しできると思っておりますので、その際はまたよろしく願いいたします。

以上でございます。

○教育長：しっかり頑張ってもらっています。ありがとうございました。

○教育長：それでは、各課等からの報告を終わりたいと思います。続きまして、その他に移りたいと思います。教育委員の皆様、また部課長からあればお願いします。

○（特になし）

○教育長：これもちまして、令和4年第12回筑紫野市教育委員会定例会を閉会といたします。